郡山地方広域消防組合の財政状況

令和2年11月公表

(令和2年9月30日現在)



まえがき

この財政状況の公表は、地方自治法第243条の3第1項及び郡山地方広域 消防組合財政状況の公表に関する条例第2条の規定に基づき、毎年5月と11 月に組合の財政及び財産の状況について公表することになっております。

今回は、令和2年度上半期の収支状況及び財産についてお知らせし、住民 の皆様の御理解と御協力をお願いするものです。

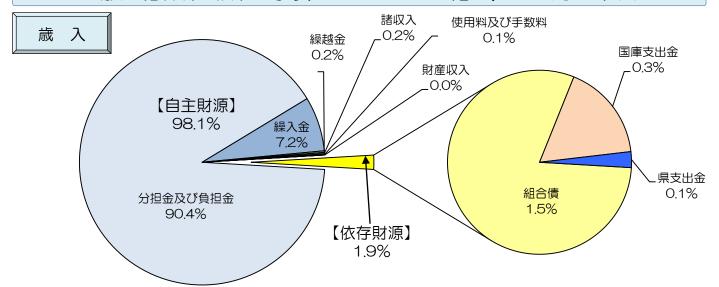
目 次

令和2年度一般会計歲入歲出予算 ————————————————————————————————————	1
令和2年度一般会計歳出予算性質別分類 ————————————————————————————————————	2
令和2年度上半期一般会計歳入歳出予算収支状況————	3
令和2年度構成市町分担金の内訳	4
地方債及び一時借入金の現在高	5
財産の状況	6
公有財産の内訳	7



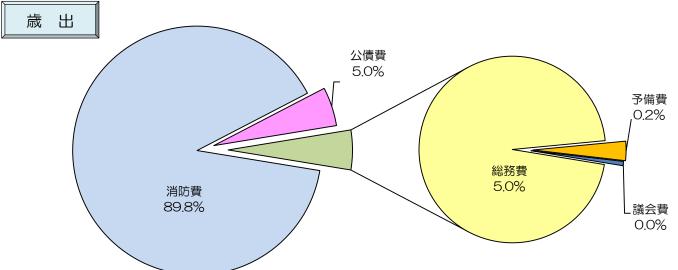
一般会計歳入歳出予算

46億2,714万4千円



	科目	予算額(千円)	割合 (%)
	分担金及び負担金	4,182,639	90.4
	繰入金	332,129	7.2
自	繰越金	10,000	0.2
主財	諸収入	8,845	0.2
源	使用料及び手数料	6,367	0.1
	財産収入	706	0.0
	自主財源合計(a)	4,540,686	98.1

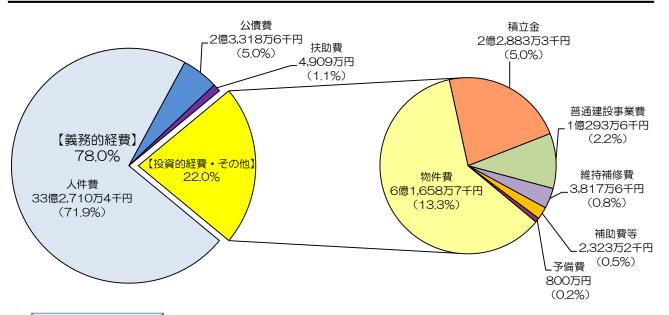
	科目	予算額(千円)	割合(%)
依	組合債	69,300	1.5
存	国庫支出金	14,747	0.3
財	県支出金	2,411	0.1
源	依存財源合計(b)	86,458	1.9
合計(a)+(b)		4,627,144	100



科目	予算額(千円)	割合(%)
消防費	4,155,296	89.8
公債費	233,186	5.0
総務費	228,882	5.0
議会費	1,780	0.0
予 備 費	8,000	0.2
合計	4,627,144	100

令和2年度一般会計歳出予算性質別分類





義務的経費

人件費 33億2,710万4千円

火災や救急などの現場活動や、それらに備える訓練、 火災予防活動の対価として 支払われる経費です。

公債費

2億3,318万6千円

本組合が借り入れた地方 債の元利金の償還に係る経 費です。

扶助費 4,909万円

児童手当法に基づき、被 扶助者に対する支援に対す る経費(児童手当)です。

投資的経費・その他

物件費

6億1,658万7千円

物品の購入や修理に要する経費、消防庁舎の運営などに係る経費です。

維持補修費

3,817万6千円

庁舎等を保全し維持するために、適宜補修を要するため、 これに係る経費です。

積立金

2億2,883万3千円

退職手当や、今後の財政 需要に備えるための基金へ の積立てに係る経費です。

補助費等

2,323万2千円

各関係団体への負担金や、 自動車重量税などに係る経費 です。

普通建設事業費

1億293万6千円

庁舎の建設、消防車両の 更新に係る経費です。

予備費

800万円

大規模災害が発生するな ど、予算外の支出に対処す るために係る経費です。

本組合の予算総額の78.0%が義務的経費となっており、残りの22.0%が消防車両の更新や、各庁舎の運営費となっています。

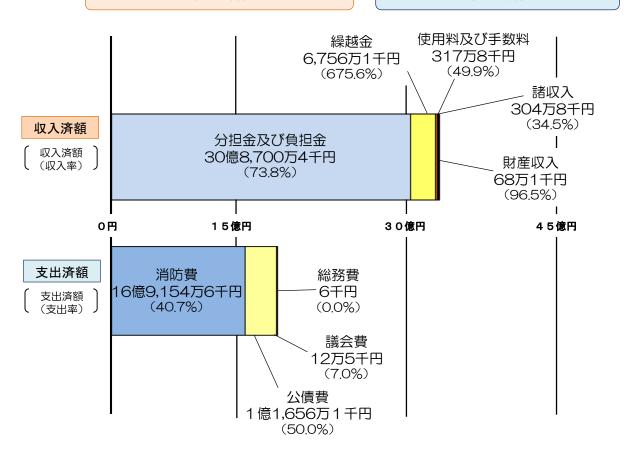
このように、本組合では、住民の皆さんが安心して暮らせるよう、予算のほとんどを災害への備えに使わせていただいております。

令和2年度上半期一般会計歲入歲出予算収支状況



一般会計歲入歲出予算額 46億2,714万4千円

収入済額 31億6,147万2千円 (68.3%) 支出済額 18億823万8千円 (39.1%)



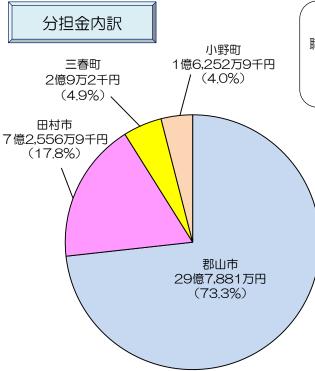
【参考】

歳入	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)
分担金及び負担金	4,182,639	3,087,004	73.8
使用料及び手数料	6,367	3,178	49.9
国庫支出金	14,747	0	0
県支出金	2,411	0	0
財産収入	706	681	96.5
繰入金	332,129	0	0
繰越金	10,000	67,561	676
諸収入	8,845	3,048	35
組合債	69,300	0	0
合計	4,627,144	3,161,472	68.3

歳出	予算額(千円)	支出済額(千円)	支出率(%)
議会費	1,780	125	7.0
総務費	228,882	6	0
消防費	4,155,296	1,691,546	40.7
公債費	233,186	116,561	50.0
予備費	8,000	0	0
合計	4,627,144	1,808,238	39.1



令和2年度構成市町分担金 40億6,700万円



分担金は、構成市町ごとに人口割40%、署所割10% 職員割50%で、それぞれ係数化して算出しております。

> 管内住民1人当たりの分担金負担額 (年間) 10,099円

【分担金算定基礎数值】

市町別	人口	配置署所数	配置職員数
郡山市	335,444人	10署所	229人
田村市	38,503人	5署所	79人
三春町	18,304人	1署所	18人
小野町	10,475人	1署所	17人
合計	402,726人	17署所	343人

- ※1 人口は、平成27年国勢調査人口によるものです。
- ※2 配置署所数は、平成31年4月1日現在の署所数となります。
- ※3 配置職員数は、平成31年4月1日に消防署・分署等に配置された職員数を基に係数化した職員数です。なお、消防本部の職員数(64人)は含みません。

参 考 令和元年火災件数 令和元年救急件数 小野町 小野町 三春町 三春町 5件 541件 4件 786件 (4.8%)(3.1%)(3.8%)(4.5%)田村市 田村市 15件 1,751件 (14.3%) (9.9%)郡山市 郡山市 81件 14,548件 (77.1%)(82.5%)

地方債及び一時借入金の現在高

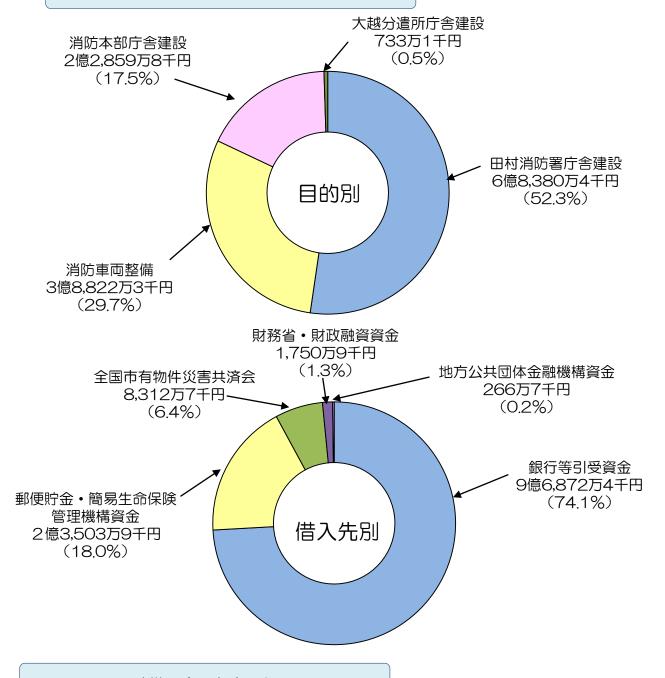




▶火まもり君のQ&A

- Q. 地方債ってなんですか?
- A. 地方公共団体が資金調達のために負担する、いわゆる借金となります。
- Q. 郡山地方広域消防組合では、どんな事業のために地方債を活用しているの?
- A. 消防庁舎の建設や消防車両の購入など複数年にわたる住民サービスに活用しています。
- Q. どうしてわざわざ借金をするの?
- A. 長く使うものなので、現役世代だけでなく将来世代にも負担して頂くことで公平性を保つためです。

地方債現在高 13億706万6千円



一時借入金現在高 なし

財産の状況



公有財産

		X		分		面 積	備	考
	7 =1 +1/m	行	政	財	産	14,504.87 m²	消防	施設
	建物		=	+		14,504.87 m²		

物品

※郡川地方広域消防組合財産規則に基づく重要物品(200万円以上)のみを掲載

				則に基づく重要物品(200万円以上)のみを掲載	
(1)	消防ポンプ自動車 水槽付消防ポンプ自動車 化学消防ポンプ自動車	14台	(37)	サーバー	1式
(2)	水槽付消防ポンプ自動車	4台	(38)	サーバー システム監視装置 ショートメッセージ端末 ネットワークセキュリティー	1式
(3)	化学消防ポンプ自動車	2台	(39)	ショートメッセージ端末	1式
(4)	屈折はしご付消防自動車 はしご付消防自動車 救助工作車	 1台	(40)	ネットワークセキュリティー	1式
(5)	はしご付消防自動車	1台	(41)	移動無線設備伝送装置	1式
(6)	救助工作車	3台	(42)	遠隔制御装置 	4式
(7)	小型動力ポンプ付水槽車	1台	(43)	音声合成装置	1式
(8)	指揮隊車	1台	(44)	可搬型無線機	12台
(9)	高規格救急自動車	17台	(45)	回線制御装置	1式
(10)	救急自動車	4台	(46)	基地局無線設備	4式
(11)	指令車	17台	(47)	気象情報収集装置	1式
(12)	普通乗用車	1台	(48)	空中線系設備	1式
(13)	防火広報車	1台	(49)	現場映像送信装置	2式
(14)	資機材搬送車(普通)	1台	(50)	交流系電源装置	1式
(15)	救急車積載用心電図モニター	1器	(51)	災害情報等表示設備	1式
(16)	救助工作車 小型動力ポンプ付水槽車 指揮隊車 高規格救急自動車 救急自動車 指令車 普通乗用車 防火広報車 資機材搬送車(普通) 救急車積載用心電図モニター 半自動除細動器 心電計・血中酸素飽和度測定器 高度救命処置シミュレーター 画像探索機」型	1器	(52)	ネ 移遠 京 可回 国 基 気 空 現 で 近 に いっと	1組
(17)	心電計•血中酸素飽和度測定器	1台	(53)	指令制御装置	1式
(18)	高度救命処置シミュレーター	1器	(54)	指令台	1組
(19)	画像探索機Ⅰ型	1式	(55)	支援情報システムサーバー 車載端末装置 署所端末装置	1式
(20)	画像探索機Ⅱ型	2式	(56)	車載端末装置	54台
(21)	地震警報器	1式	(57)	署所端末装置	19台
(22)	水上バイク	1艇	(58)	消防ネットワーク及び管理装置	
(23)	エアーテント	1張		多重無線設備	1式
(24)	地震体験装置	1式	(60)	卓上型固定移動局無線設備	19式
(25)	煙体験装置	1式	(61)	長時間録音装置	1台
(26)	模擬消火訓練装置	1台	(62)	直流系電源装置	1式
(27)	ブロンズ像「愛の光」	1体	(63)	避雷設備	1式
(28)	ハンドルラック	1組	(64)	非常用指令設備	1式
(29)	ホース乾燥機	1台	(65)	非常用発電機	1台
(3O)	機器収納架	1組	(66)	非常用発動発電機	31台
(31)	AVコントロール卓	1組	(67)	表示盤	1式
(32)	高度教命処置シミュレーター 画像探索機 I型 地震警報イク 工力を験等を が、エアー体験を 関連を でである。 でである。 でのから でのから でのから でのから でのから でのから でのから でのから	1式	(68)	阜上型固定移動局無線設備 長時間録音装置 直流系設備 非常用発電機 非常用発動発電機 非常用発動発電機 表が災情報共有システム 無線統計会 無線避電設備 無停電電源装置	1式
(33)	台帳ロッカー移動式	1式	(69)	無線統制台	1台
(34)	MDF(主配線盤)	1式	(70)	無線避雷設備	1式
(35)	e メール119受信設備	1式	(71)	無停電電源装置	1式
(36)	e メール指令設備	1式			

基 金

区分現在高		説明
財政調整基金	2億5,373万3千円	組合財政の健全な運営に資するための基金です
退職手当基金 3,286万1=		職員の退職手当に必要な経費に充てるための目的基金です

公有財産の内訳



消防施設名	面積(㎡)	建築年月	備 考
消 防 本 部 郡 山消防署庁舎	6,947.31	平成11年3月	主訓練塔 333.64㎡・副訓練塔 274.93㎡ 駐輪場 12.96㎡を含む
大槻基幹分署庁舎	373.25	昭和49年3月	
喜久田基幹分署庁舎	409.25	昭和52年3月	車庫 36,00㎡を含む
熱海分署庁舎	373.25	昭和50年11月	
日和田分署庁舎	395.52	昭和63年3月	
田村分署庁舎	297.87	昭和60年2月	
安積分署庁舎	373.25	昭和50年3月	
湖南分署庁舎	336.75	昭和56年2月	ボイラー室 8,00㎡を含む
中田分署庁舎	321.16	昭和57年6月	ボイラー室 8.00㎡・ポンプ室 4.41㎡を含む
富久山分署庁舎	641.62	令和元年10月	訓練塔 20㎡を含む
針生救急所庁舎	373.25	昭和54年3月	
田村消防署庁舎	1,703.43	平成29年6月	訓練塔 145.95㎡・車庫 76.72㎡ 駐輪場 5.04㎡・LPG収納庫 1.87㎡を含む
三春分署庁舎	373.25	昭和49年3月	
小野分署庁舎	383.92	昭和49年3月	無線通信用局舎 10.67㎡を含む
滝 根 分 署 庁 舎	373.25	昭和52年3月	
都路分署庁舎	296.30	昭和55年3月	倉庫 5,00㎡・倉庫 6,30㎡を含む
常葉分署庁舎	373.25	昭和50年3月	
大越分遣所庁舎	158.99	平成16年3月	
dž	14,504.87		